

2023年8月2日 (週刊)



① サンフィニティが「見頃」です。



枝分かれして次々に咲く姿をお楽しみください。

② ハイブリッドサンフラワーが「見頃」です。



一面に広がる大輪の花をお楽しみいただけます。

③ ヒョウタンの実がなっています。



現在、3つほど実を付けています。

④ ハスが「見頃終盤」です。

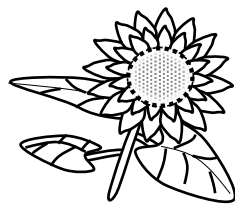


午前中に花を開き、午後には閉じてしまいます。

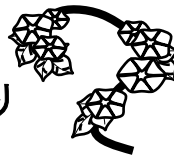
⑤ サルスベリが「開花中」です。



鮮やかなピンク・白色の花をお楽しみいただけます。



週刊花だより



2023.8.2(水)

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
ヒマワリ	ヒマワリ花壇	キク	開花 始め	溪流広場南側	全20種のヒマワリが咲きます。
	ハイブリッド サンフラワー	キク	見頃	みんなの原っぱ西花畑	草丈150cm、花径30cmになる大輪花です。倒伏に強く、夏らしい景色をお楽しみいただけます。
	サンフィニティ	キク	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)	この品種は枝分かれをし、小さな花を沢山咲かせます。開花期間がとても長いことも特徴です。
草花	サギソウ	ラン	開花中	花木園菖蒲田付近	サギが飛ぶ姿によく似た白い花を咲かせます。
	キキョウ	キキョウ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺)	根が生葉にもなります。蕾が風船のように膨らむことから英名でバルーンフラワーとも呼ばれています。
	ダリア	キク	開花中	ダリアの庭	花形のタイプでも十数種に分類されるほど非常にたくさんの品種があります。
	カワラナデシコ	ナデシコ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺)	一般的に外来種をナデシコ、在来種をカワラナデシコやマトナデシコと呼び、外来種との区別化をしていたものが標準名となりました。
	コキア	アカザ	生育中	No11交差点	夏は葉が柔らかく、ふわふわとした姿を楽しめます。夏～秋に成る実は食用で、「とんぶり」という秋田県の特産品として知られています。
	トケイソウ	トケイソウ	開花中	花木園売店前 はなみどり文化センターグリーンカーテン	花卉、おしべの形が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
	ミソハギ	ミソハギ	開花中	花木園菖蒲田、さざなみ広場	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさん付けます。
	クリサンセマム	キク	開花中	もみじ橋周辺	キクの園芸種です。花数が多く品種も多様なため、こんもりとした可愛らしい花姿を楽しむことができます。
	カノコユリ	ユリ	開花中	眺めのテラス南側園路近く	花びらに“鹿の子絞り”とよく似た赤い斑点、赤い突起をつけていることから名前が付けました。大体の花が下を向きますが、稀に横を向く花もあります。
	ヒョウタン(実)	ウリ	実	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
	ハス	スイレン	見頃 終盤	こもれびの里	実の形がハチの巣に似ていることからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
樹木	タマアジサイ	アジサイ	開花 始め	花木園ロックガーデン ふれあい広場北斜面	その名の通り、球体状の蕾をつけることから名前が付けました。花の咲き方はガクアジサイと似ています。
	サルスベリ	ミソハギ	開花中	カナル北側斜面、昭島口、プール前	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。ピンクや白の花を初夏から秋にかけて非常に長い期間咲かせます。
	コブシ(実)	モクレン	実	こもれびの里、砂川口 こもれびの里休憩棟	初春につける蕾の形も人の拳に似ていることから名前が付いたとされていますが、この時期につける実も拳を握った形に似ています。
	サンゴジュ(実)	レンブクソウ	実	溪流広場西側	梅雨の時期、枝先に伸び花序に白い小花を沢山咲かせます。花の後には赤い実をたくさん付けます。
	トチノキ(実)	ムクロジ	実	こどもの森わくわくゲート	褐色のピンポン玉程度の大きさの実をつけます。
	ホオノキ(実)	モクレン	実	ハーブの丘	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくると、綺麗な鮮紅色になります。
ハーブ園	カルーナ	ツツジ	開花中	花木園売店前	非常に寒さに強い植物で、寒い地域ではグランドカバーとしても用いられます。品種数も多く世界中で栽培されています。
	センニチコウ	ヒユ	開花中	花木園売店前	晩秋まで連続して長く咲き続けます。ピンク色の花をたくさん咲かせる品種「ゴンフレナ ラブララブ」をご覧ください。
	宿根フロックス	ハナシノブ	開花中	ハーブ園、西立川口ぶらぶら坂下	開花期間が長い夏の花です。オランダソウ、クサキョウチクトウなどの別名もありますが、キョウチクトウと異なり毒はありません。
こもれびの丘	キンミズヒキ	シソ	開花中	こもれびの丘南斜面	名前の由来は金色のミズヒキ(タデ科)からですが、本種はバラ科です。
	フシグロセンノウ	ナデシコ	開花中	こもれびの丘南斜面	林縁の木陰に散らばるようにして咲きます。オレンジ色の花が林の中で目立ちます。
	オミナエシ	オミナエシ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺) こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。
カリガネソウ、ヤブラン、メハジキ、ウバユリ、コバギボウシ等の夏の山野草が開花中です。					
盆栽苑	床の間展示	水石「貴船石」と添え草「黄乙女ギボウシ」をご覧ください。			